

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

製品名称 : ハクヨーマルセル
会社名称 : 明粧洗剤株式会社
住所 : 名古屋市千種区汁谷町136-2
電話番号 : 052-721-5522
FAX 番号 : 052-723-1676

2. 危険有害性の要約

化学品の GHS 分類、GHS ラベル要素

GHS 分類

物理化学的危険性 : 区分に該当しない
健康に対する有害性
急性毒性 (経口) : 区分に該当しない
急性毒性 (経皮) : 区分に該当しない
急性毒性 (吸入) : 区分4
皮膚腐食性/刺激性 : 区分に該当しない
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 : 区分2B
呼吸器感作性 : 区分に該当しない
皮膚感作性 : 区分に該当しない
生殖細胞変異原性 : 区分に該当しない
発がん性 : 区分に該当しない
生殖毒性 : 区分に該当しない
特定標的臓器毒性 (単回ばく露) : 区分3 (気道刺激性、麻酔作用)
特定標的臓器毒性 (反復ばく露) : 区分に該当しない
誤えん有害性 : 分類できない
環境有害性
水生環境有害性 短期 (急性) : 区分3
水生環境有害性 長期 (慢性) : 区分に該当しない

GHS ラベル要素

絵表示



注意喚起語 : 警告
危険有害性情報 : 吸入すると有害
眼への刺激性
呼吸器への刺激のおそれ
眠気又はめまいのおそれ
水生生物に有害

注意書き

- 安全対策 : 粉じんの吸入を避ける。
屋外または換気の良い場所でのみ使用する。
取扱い後、手をよく水で洗う。
環境への放出を避ける。
- 応急措置 : 吸入した場合
空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させる。
気分が悪い時は、医師に連絡する。
眼に入った場合
水で数分間注意深く洗う。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外す。その後も洗浄を続ける。
眼の刺激が続く場合は、医師の診断/手当てを受ける。
- 貯蔵 : 施錠して保管する。
- 破棄 : 内容物/容器を都道府県の規則に従って廃棄する。
- 使用上の注意 : 製品安全データシート (MSDS) を参照して下さい。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 : 混合物

成分及び含有量 :

成分名	含有量	化審法番号	CASNo.
脂肪酸ナトリウム (純石けん)	65~70%	2-611	—
炭酸ナトリウム	30~35%	1-164	497-19-8

含有量は乾燥試料に対する数値

4. 応急措置

応急措置の記述

- 吸入した場合 : 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させる。
- 皮膚に付着した場合 : 多量の水で洗う。
- 眼に入った場合 : 水で数分間注意深く洗う。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外す。その後も洗浄を続ける。
- 飲み込んだ場合 : 気分が悪い時は、医師に連絡する。

5. 火災時の措置

消火剤

- 適切な消火剤 : 水、粉末、炭酸ガス、泡。
- 使ってはならない消火剤 : 情報なし
- 特有の危険有害性 : 情報なし
- 消火を行う者への勧告
- 特有の消火方法 : 火元への燃焼源を断ち、適切な消化剤を使用して消火する。
消火作業は、可能な限り風上から行う。
- 消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置 : 消火作業では、適切な保護具 (手袋、眼鏡、マスク等) を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

- : 作業には、必ず保護具 (手袋、眼鏡、マスク等) を着用する。
区域より退避させる。
- 環境に対する注意事項 : 環境への放出を避ける。

封じ込め及び浄化の方法	: 飛散しないように掃き集めて回収し、後に残った物は多量の水で洗い流す。濃厚な排液が河川等に排出されないように注意する。
二次災害の防止策	: 流出物を回収する。 貯蔵・取扱い場所の床面は、地下浸透防止ができる材質とする。 また、床面等ひび割れのないよう管理する。
7. 取扱い及び保管上の注意	
取扱い	: 換気の良い場所で行い、粉塵が発生しないようにする。 保護具を適宜着用し風上で作業する。 床面にこぼすとヌルヌルし滑りやすくなるので注意する。
保管	: 容器が変色したり腐食することがあるので、アルミ製の容器には保管しない。 直射日光を避け、高温多湿になる所では保管しない。 施錠して保管する。
8. ばく露防止及び保護措置	
設備対策	: 取扱いは換気の良い場所で行う。 粉塵の発生があれば局所排気装置を設置する。 取扱い場所の近くに洗身シャワー、手洗い、洗顔設備等を設け、その位置を明確に表示する。
管理濃度	: 設定されていない。
許容濃度	: 設定されていない。
保護具	: マスク、手袋、ゴーグル等を適宜着用する。
9. 物理的及び化学的性質	
基本的な物理的及び化学的性質に関する情報	
物理状態	: 粉体
色	: 白～淡黄色
臭い	: わずかに特異なおいがある。
pH(25°C)	: 10.7～11.7 (1%)
物理的状态が変化する特定の温度/温度範囲	
沸点	: 情報なし
融点	: 情報なし
引火点	: 情報なし
燃焼又は爆発特性、燃焼又は爆発限界	: 上限 情報なし 下限 情報なし
蒸気圧	: 情報なし
蒸気密度	: 情報なし
見かけ比重	: 0.60～0.70 g/mL (25°C)
溶解性	
水溶解性	: 可溶
溶媒溶解性	: 情報なし
n-オクタノール/水分配係数	: 情報なし
自然発火温度	: 情報なし
分解温度	: 情報なし
10. 安定性及び反応性	
反応性	: 酸により分解する。
化学的安定性	: 通常の保管条件では安定である。

危険有害反応可能性 : 情報なし
 避けるべき条件 : 情報なし
 混触危険物質 : 情報なし
 危険有害な分解生成物 : 情報なし

1 1. 有害性情報

毒性学的影響に関する情報

急性毒性

急性毒性 (経口)

脂肪酸ナトリウム : 情報なし
 炭酸ナトリウム : ラット LD50 4,090 mg/Kg

急性毒性 (経皮)

脂肪酸ナトリウム : 情報なし
 炭酸ナトリウム : ラット LD50 2,300 mg/m³/2h

急性毒性 (吸入)

脂肪酸ナトリウム : 情報なし
 炭酸ナトリウム : 情報なし

局所効果

皮膚腐食性/刺激性

脂肪酸ナトリウム : 情報なし
 炭酸ナトリウム : ウサギ 500 mg/24h 軽度

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性

脂肪酸ナトリウム : 情報なし
 炭酸ナトリウム : ウサギ 100 mg/24h 中等度

呼吸器感作性又は皮膚感作性

脂肪酸ナトリウム : 情報なし
 炭酸ナトリウム : 情報なし

生殖細胞変異原性

脂肪酸ナトリウム : 情報なし
 炭酸ナトリウム : 情報なし

発がん性

脂肪酸ナトリウム : 情報なし
 炭酸ナトリウム : 情報なし

生殖毒性

脂肪酸ナトリウム : 情報なし
 炭酸ナトリウム : 情報なし

特定標的臓器毒性

特定標的臓器毒性 (単回ばく露)

脂肪酸ナトリウム : 情報なし
 炭酸ナトリウム : 気道刺激性

特定標的臓器毒性 (反復ばく露)

脂肪酸ナトリウム : 情報なし
 炭酸ナトリウム : 情報なし

誤えん有害性

脂肪酸ナトリウム : 情報なし
 炭酸ナトリウム : 情報なし

1 2. 環境影響情報

生態毒性

水生環境有毒性	短期（急性）	長期（慢性）			
	脂肪酸ナトリウム	: 情報なし			
	炭酸ナトリウム	: 急性魚毒性	: カダヤシ	LC50	(96h) 740 ppm
			: ブルーギル	LC50	(96h) 300 ppm
残留性・分解性					
	脂肪酸ナトリウム	: 情報なし			
	炭酸ナトリウム	: 情報なし			
生体蓄積性					
	脂肪酸ナトリウム	: 情報なし			
	炭酸ナトリウム	: 情報なし			
土壌中の移動性					
	脂肪酸ナトリウム	: 情報なし			
	炭酸ナトリウム	: 情報なし			
他の有害影響					
	脂肪酸ナトリウム	: BOD5	: 0.61 g/g	(JIS K0102)	
		: COD (Cr)	: 1.1 g/g	(JIS K0102)	
	炭酸ナトリウム	: 情報なし			

現時点で入手できる資料、情報データに基づいており新しい知見によって改訂される事があります。

1 3. 廃棄上の注意

化学品、汚染容器及び包装の安全で、かつ環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報

- | | |
|----------|--------------------------------|
| 廃棄物の処理方法 | : 都道府県の規則に従って廃棄する。 |
| 汚染容器及び包装 | : 内容物を使い切ってから、都道府県の規則に従って廃棄する。 |

1 4. 輸送上の注意

国際法規制

- | | |
|-----------|---------|
| 国連分類・国連番号 | : 該当しない |
|-----------|---------|

国内法規制

- | | |
|------|--------------------------------|
| 陸上輸送 | : 消防法、労働安全衛生法等に定められている運送方法に従う。 |
| 海上輸送 | : 船舶安全法に定められている運送方法に従う。 |
| 航空輸送 | : 航空法に定められている運送方法に従う。 |

輸送の特定の安全対策及び条件 : 容器・袋からの漏れのないことを確かめ、転倒・落下・破損のないように積み込み、荷崩れの防止を確実にを行う。また、水濡れや乱暴な取扱いを避ける。

1 5. 適用法令

当該製品に特有の安全、健康及び環境に関する規則／法令

国内適用法令

- | | |
|-----------|----------------|
| 化審法 | : 該当しない |
| 消防法 | : 該当しない (非危険物) |
| 労働安全衛生法 | : 該当しない |
| 毒物及び劇物取締法 | : 該当しない |
| 船舶安全法 | : 該当しない |
| 航空法 | : 該当しない |
| 火薬類取締法 | : 該当しない |
| 高圧ガス保安法 | : 該当しない |
| 化学物質管理促進法 | : 該当しない |

海洋汚染防止法 : 該当しない
その他の法令 : 該当しない

16. その他

記載内容の取扱い

: 含有量、物理的・化学的性質の値は保証値ではありません。有害性・環境影響の評価は必ずしも充分でないので、取扱いには充分注意してください。
また、注意事項は通常的な取扱いを対象としたものなので、特殊な取扱いの場合にはこの点にご配慮をお願いします。